

	1. 所得 (Income)	2. 金銭管理 (Money Management)	3. 支出とクレジット (Spending and Credit)	4. 貯蓄と投資 (Saving and Investment)
4年生 (= 小学4年生) のための到達目標	<p>人々は人的資源と引き換えに所得を得ることができる。</p> <p>企業家は新製品を開発し、新しいビジネスを始めるために好んでリスクを取る。</p> <p>人的資本は技術、教育、能力である。労働者による新しい技術の習得は人的資本の増加につながる。</p> <p>企業による道具や設備の購入は物的資本の改善につながる。</p>	<p>人々は欲しいものすべてを手に入れることはできないので選択をする。</p> <p>費用 (cost) とは何かをすると決めた時に諦めるものである。</p> <p>便益 (benefit) とは欲求を満たすものである。</p> <p>機会費用は諦めたもののうち最高の価値をもつものの価値である。</p> <p>人々は人的資源と引き換えに所得を得ることができる。</p> <p>貯蓄とは所得のうち税金の支払いと消費を除いた部分である。</p> <p>貯蓄預金 (savings account) とは利子の付く預金のことである。</p> <p>当座預金 (略)。</p> <p>小切手とは (略)。</p> <p>小切手登録とは (略)。</p>	<p>通貨 (money) とは硬貨、紙幣 (currency)、当座預金のことである。</p> <p>消費者とは財とサービスを購入する人のことである。</p> <p>財とは、購入して使用することのできるものである。</p> <p>サービスとは、人がしてくれることである。</p> <p>現在の支出の機会費用は、現在消費できたはずの財とサービスである。</p> <p>貯蓄の機会費用は、現在消費できたはずの財とサービスである。</p> <p>当座預金とは。小切手とは。小切手登録とは。</p> <p>信用 (credit) とは手数料とともに将来返済しなければならない貸付 (loan) である。</p> <p>信用能力とは。クレジットカードとは。</p> <p>貯蓄預金とは。</p>	<p>貯蓄とは所得のうち税と消費に充当しない部分である。</p> <p>貯蓄の機会費用は、現在消費できたはずの財とサービスである。</p> <p>現在の支出の機会費用は、将来消費できるはずだった財とサービスである。</p> <p>銀行、貯蓄投資組合、信用組合は、人々が預金し、金利を受取り、また、借入をし、金利を支払う機関である。</p> <p>貯蓄にはさまざまな選択肢がある。</p> <p>貯蓄預金とは。</p>
8年生 (= 中学2年生) のための到達目標	<p>所得を得るために人々は自然資源、人的資源、資本、企業家としての能力などの生産資源を売る。</p> <p>より生産的な労働者は雇用者にとってより高い価値を持ち、より高い賃金を得る。</p> <p>労働者は人的資本を向上させることにより生産性を上げることができる。</p> <p>労働者は物的資本を利用することにより生産性を上げる。</p>	<p>人が行う選択は現在と将来に影響を与える。</p> <p>所得、支出、貯蓄に関する意思決定に当たり、他の選択肢の費用と便益を比較すべきである。</p> <p>金融に関する短期的な目標とは2年以内、中期的な目標とは2～5年以内、長期的な目標とは5年以上後に達成しようとする目的である。</p> <p>所得とは生産資源と引換えに受ける支払いである。</p> <p>支出とはさまざまな財やサービスに対する支払である。</p> <p>固定支出とは月々変動しない支払である。</p> <p>変動支出とは月々変動する支出である。</p> <p>定期的な支出とは時折起る支出であり、月々予算計上するものである。</p> <p>自由になる所得 (discretionary income) とは所得から必要経費を差し引いたものである。</p> <p>税は政府への義務的支払である。</p> <p>予算は所得と支出を管理するための計画である。</p>	<p>支払能力 (capacity) とは。人物 (character) とは。資本 (capital) とは。担保とは。</p> <p>利子は、借り入れた、あるいは、貯蓄したお金の値段である。</p> <p>単利は元本にのみ付く利子であり、複利は元本及び前期までの利子に付く利子である。</p> <p>費用便益分析は金銭貸借の意思決定に役立つ。</p> <p>製品情報は消費者の意思決定にとって重要なものである。</p> <p>個人金融に適用される消費者保護法がある。</p>	<p>利率とは借入れあるいは貯蓄した貨幣の価格である。</p> <p>単利、複利とは。</p> <p>金融投資とは、株式や債券などの資産を金利または値上がり益を期待して購入することである。</p> <p>銀行および他の金融機関は、貯蓄する人から投資あるいは借入する人に資金を仲介する。</p> <p>短期の金融に関する目標とは人々が2年以内に達成しようとする目標である。</p> <p>中期は2～5年、長期は5年以上。</p> <p>インフレーションとは一般的な物価の上昇である。</p>
12年生 (高校3年生) のための到達目標	<p>企業家の意思決定は他の労働者の雇用機会に影響する。</p> <p>企業家の意思決定は税制および政府の規制の影響を受ける。</p> <p>人々の所得は教育訓練、技能開発、キャリアに関する意思決定を反映する。</p> <p>より生産的な労働者は雇用者にとってより高い価値を持ち、より高い賃金を得る。</p> <p>物的・人的資本への投資は生産性を高めるが、そのような投資は機会費用と経済的なリスクを伴う。</p> <p>税金は政府への義務的支払である。</p> <p>移転支払いは政府または企業から家計または企業への直接の対価を伴わない金銭の支払である。</p> <p>可処分所得は税引き後の所得である。</p>	<p>粗所得 (gross income) とは賃金、給与、利子収入、チップなど全ての収入である。</p> <p>可処分所得とは税引き後の所得である。</p> <p>利回りとは、貯蓄または投資をした人が、貯蓄または投資から受取る金額で、通常パーセント表示。</p> <p>保険とは予期せざる事象による人的あるいは金銭的な損失を補償するため人々が購入する防御である。</p> <p>保険証書とは契約書である。</p> <p>リスクとは資産の将来価値に関する不確実性である。</p> <p>保険金とは保険会社から受取る支払である。</p> <p>受益者 (beneficiary) とは保険金を受取る人である。</p> <p>控除 (deductible) とは損害のうち被保険者が支払うべき金額である。</p> <p>保険料 (premium) とは保険をかけるために支払う金額である。</p> <p>自動車保険とは。生命保険とは。損害保険 (property insurance) とは。健康保険とは。障害保険 (disability insurance) とは。貸家保険とは。</p> <p>リスク管理は、保険の利用も含めて金銭管理の重要な要素である。</p>	<p>信用情報 (credit report) とは。</p> <p>年利 (annual percentage rate) とは。</p> <p>金融負担とは信用を利用するために支払う金額であり、金利、手数料、サービス料を含む。</p> <p>平均日時残高は利子計算に使われる最も標準的な方法である。</p> <p>残高とは。</p> <p>猶予期間 (grace period) とは金融負担を負わずに信用を利用できる期間であり、通常25日間である。</p> <p>保証人 (cosigner) とは。</p> <p>倒産とは。</p> <p>銀行は顧客に月次報告を提供する。</p>	<p>流動性とはさまざまな貯蓄 (あるいは資産) の貨幣への変換のしやすさである。</p> <p>利回りとは。</p> <p>リスクとは。</p> <p>リスクの高い貸付は、安全な貸付より高い金利を要求される。リスクの高い貸付は債務不履行の危険があるためである。</p> <p>他の価格と同様、金利も需要と供給により決まる。</p> <p>実質金利は名目金利から期待インフレ率を差し引いたものである。</p> <p>より高い金利は個人あるいは企業にとって、より多く貯蓄し、借入を抑制する誘因である。</p> <p>高金利は企業の投資、消費者の住宅・自動車その他への主な支出を抑制する。金利引上げ政策はこれらを抑制するために使われる。</p> <p>税金は経済的な誘因である。税制の変更は経済的な誘因の変更となり、人々の行動を変化させる。</p> <p>貯蓄・投資の決定は税制により影響される。</p> <p>貯蓄・投資の決定は政府の規制により影響される。</p> <p>金融市場は貯蓄を金融資産に向かわせ、家計に対し貯蓄の対価を支払う。</p> <p>株式市場とは。</p> <p>証券取引委員会や預金保険公社などの政府機関は、貯蓄や投資をする人を保護する。</p>